

# 財務諸表等

平成18年度  
(第3期事業年度)

自：平成18年 4月 1日  
至：平成19年 3月31日

独立行政法人 国立病院機構



## 目 次

1 . 貸借対照表	1
2 . 損益計算書	3
3 . キャッシュ・フロー計算書	7
4 . 利益の処分に関する書類	9
5 . 行政サービス実施コスト計算書	10
6 . 注記事項	11
7 . 附属明細書	18
(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第86特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失の明細	
(2) たな卸資産の明細	
(3) 有価証券の明細	
(4) 長期貸付金の明細	
(5) 長期借入金の明細	
(6) 独立行政法人国立病院機構債券の明細	
(7) 引当金の明細	
(8) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細	
(9) 退職給付引当金の明細	
(10) 資本金及び資本剰余金の明細	
(11) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細	
(12) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	
(13) 役員及び職員の給与の明細	
(14) 開示すべきセグメント情報	
(15) 上記以外の主な資産、負債、資本及び収益の明細	
8 . 添付資料	
(1) 決算報告書	27
(2) 監事の意見	29
(3) 会計監査人の意見	31
(4) 施設別財務書類	(別冊1)
(5) 事業報告書	(別冊2)



# 財 務 諸 表



貸借対照表  
(平成19年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		114,149,415,571
有価証券		999,748,409
医業未収金	115,075,702,221	
貸倒引当金	1,196,617,761	113,879,084,460
未収金		667,264,134
医薬品		3,198,240,448
診療材料		2,280,289,620
給食用材料		120,094,481
貯蔵品		587,753,585
前払費用		19,421,155
未収収益		106,730,665
その他流動資産		401,408,701
流動資産合計		236,409,451,229
固定資産		
1 有形固定資産		
建物	428,659,405,624	
減価償却累計額	89,498,249,862	
減損損失累計額	800,552,118	338,360,603,644
構築物	19,814,220,741	
減価償却累計額	4,975,694,796	
減損損失累計額	23,437,445	14,815,088,500
医療用器械備品	85,657,344,098	
減価償却累計額	43,404,013,493	
減損損失累計額	48,681,062	42,204,649,543
その他器械備品	36,781,815,263	
減価償却累計額	17,194,971,537	
減損損失累計額	8,144,177	19,578,699,549
車両	409,676,652	
減価償却累計額	248,623,789	
減損損失累計額	207,828	160,845,035
放射性同位元素	54,457,120	
減価償却累計額	28,923,587	25,533,533
土地		479,228,302,678
建設仮勘定		1,534,148,820
その他有形固定資産		34,180,000
有形固定資産合計		895,942,051,302
2 無形固定資産		
特許権		1
借地権		6,450,000
ソフトウェア		11,070,254,618
電話加入権		206,574,496
その他無形固定資産		358,048
無形固定資産合計		11,283,637,163
3 投資その他の資産		
長期定期預金		4,000,000,000
投資有価証券		4,003,098,333
長期貸付金		4,256,800
破産更生債権等	2,780,151,839	
貸倒引当金	2,780,151,839	0
長期前払費用		32,550,803
債券発行差金		900,000
災害備蓄在庫		163,764,738

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		額	額
その他投資資産		29,151,900		
投資その他の資産合計		8,233,722,574		
固定資産合計			915,459,411,039	
資産合計				1,151,868,862,268
負債の部				
流動負債				
運営費交付金債務		544,430,023		
預り施設費		609,427,501		
預り補助金等		643,580,345		
預り寄附金		311,567,932		
一年以内返済長期借入金		48,338,933,892		
買掛金		26,950,010,268		
未払金		46,836,920,419		
一年以内支払リース債務		8,711,431,914		
未払費用		1,671,232,794		
未払消費税等		257,620,600		
預り金		1,564,700,023		
前受収益		2,306,684		
引当金				
賞与引当金	23,804,263,858			
損害補償損失引当金	99,415,078	23,903,678,936		
その他流動負債		2,436,895,841		
流動負債合計			162,782,737,172	
固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費交付金	1,232,971,871			
資産見返補助金等	317,415,297			
資産見返寄附金	5,264,217			
建設仮勘定見返施設費	789,755,704			
資産見返物品受贈額	78,953,257	2,424,360,346		
国立病院機構債券		6,000,000,000		
長期借入金		638,176,193,368		
長期未払金		283,038,000		
引当金				
退職給付引当金		58,765,935,107		
リース債務		17,944,223,526		
その他固定負債		853,651,987		
固定負債合計			724,447,402,334	
負債合計				887,230,139,506
資本の部				
資本金				
政府出資金		143,758,276,891		
資本金合計			143,758,276,891	
資本剰余金				
資本剰余金		120,049,348,850		
損益外減価償却累計額(-)		6,870,708,801		
損益外減損損失累計額(-)		39,398,415		
資本剰余金合計			113,139,241,634	
利益剰余金				
当期末処分利益		7,741,204,237		
(うち当期総利益)	(	8,975,012,791)		
利益剰余金合計			7,741,204,237	
資本合計				264,638,722,762
負債資本合計				1,151,868,862,268



損益計算書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
経常収益			
診療業務収益			
医業収益			
入院診療収益	575,283,560,458		
室料差額収益	7,059,658,411		
外来診療収益	114,172,511,914		
保健予防活動収益	1,932,884,014		
その他医業収益	3,605,862,824		
保険等査定減(-)	2,036,975,958	700,017,501,663	
運営費交付金収益			
運営費交付金収益		4,502,850,377	
補助金等収益			
補助金等収益	1,670,663,457		
資産見返補助金等戻入	53,359,140	1,724,022,597	
寄附金収益			
寄附金収益		225,759,597	
資産見返物品受贈額戻入		19,061,854	
施設費収益		1,942,918,583	
その他診療業務収益		2,652,283,385	
診療業務収益合計			711,084,398,056
教育研修業務収益			
看護師等養成所収益		3,661,727,454	
研修収益		354,096,153	
運営費交付金収益			
運営費交付金収益		11,270,000	
寄附金収益			
寄附金収益		7,802,761	
資産見返物品受贈額戻入		47,469	
施設費収益		107,319,748	
その他教育研修業務収益		22,091,338	
教育研修業務収益合計			4,164,354,923
臨床研究業務収益			
研究収益		3,393,049,737	
運営費交付金収益			
運営費交付金収益	4,465,938,689		
資産見返運営費交付金戻入	171,512,304	4,637,450,993	
補助金等収益			
資産見返補助金等戻入		8,102,518	
寄附金収益			
寄附金収益	147,309,129		
資産見返寄附金戻入	746,724	148,055,853	
施設費収益		4,611,827	
その他臨床研究業務収益		33,769,065	
臨床研究業務収益合計			8,225,039,993
その他経常収益			
財務収益			
受取利息		250,396,918	
土地建物等貸付料収入		770,034,407	
宿舍貸付料収入		1,140,267,169	
運営費交付金収益			
運営費交付金収益		40,633,992,869	
寄附金収益			
寄附金収益		8,185,000	
その他経常収益		1,389,160,277	
その他経常収益合計			44,192,036,640
経常収益合計			767,665,829,612

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
経常費用			
診療業務費			
給与費			
給料	246,702,920,571		
賞与	48,236,812,171		
賞与引当金繰入額	20,788,185,984		
退職給付費用	48,016,521,296		
法定福利費	11,917,526,553	375,661,966,575	
材料費			
医薬品費	93,402,909,572		
診療材料費	59,331,471,937		
医療消耗器具備品費	2,725,193,872		
給食用材料費	10,417,215,626	165,876,791,007	
委託費			
検査委託費	4,027,181,762		
給食委託費	4,491,408,001		
寝具委託費	1,249,380,434		
医事委託費	7,182,445,277		
清掃委託費	2,614,727,568		
保守委託費	3,326,847,243		
その他の委託費	8,270,772,268	31,162,762,553	
設備関係費			
減価償却費	46,978,323,546		
修繕費	10,275,970,815		
器機賃借料	6,827,634,910		
地代家賃	218,416,893		
固定資産税等	278,259,592		
器機保守料	7,219,710,817		
器機設備保険料	46,200		
車両関係費	93,216,336		
P F I 費用	3,780,000	71,895,359,109	
研究研修費		393,907,637	
経費			
福利厚生費	162,582,804		
旅費交通費	819,098,177		
通信費	858,343,016		
消耗品費	6,107,105,686		
消耗器具備品費	1,930,580,300		
水道光熱費	16,082,594,345		
患者諸費	951,875,582		
租税公課	690,886,343		
医業貸倒損失	4,033,860		
貸倒引当金繰入額	767,999,350		
低価法評価損	3,295,614		
その他	1,116,209,267	29,494,604,344	
診療業務費合計			674,485,391,225
教育研修業務費			
看護師等養成所運営費			
給与費			
給料	3,530,819,416		
賞与	738,559,399		
賞与引当金繰入額	312,152,031		
退職給付費用	653,947,566		
法定福利費	158,831,621	5,394,310,033	
経費			
福利厚生費	938,985		
臨床実習協力費	74,205,656		
旅費交通費	49,024,284		
通信費	37,095,709		
消耗品費	136,956,182		
消耗器具備品費	104,390,584		

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
生徒関連諸費	201,017,352		
水道光熱費	282,364,747		
減価償却費	67,910,271		
その他	464,831,198	1,418,734,968	
研修活動費			
給与費			
給料	130,286,571		
賞与	23,167,131		
賞与引当金繰入額	8,687,731		
退職給付費用	17,664,907		
法定福利費	5,764,500	185,570,840	
経費			
福利厚生費	17,719		
旅費交通費	173,440,695		
通信費	4,252,239		
消耗品費	19,138,462		
消耗器具備品費	4,631,903		
水道光熱費	53,831,698		
減価償却費	13,898,139		
その他	99,347,418	368,558,273	
教育研修業務費合計			7,367,174,114
臨床研究業務費			
給与費			
給料	2,825,962,084		
賞与	480,146,003		
賞与引当金繰入額	224,529,967		
退職給付費用	350,228,508		
法定福利費	165,437,901	4,046,304,463	
材料費			
医薬品費	295,435,031		
研究材料費	269,564,127		
研究用消耗器具備品費	321,937,204	886,936,362	
経費			
福利厚生費	502,105		
旅費交通費	405,956,967		
通信費	27,759,895		
消耗品費	729,032,873		
消耗器具備品費	1,064,776,390		
水道光熱費	154,016,764		
委託費	530,348,446		
減価償却費	605,976,799		
その他	491,921,384	4,010,291,623	
臨床研究業務費合計			8,943,532,448
一般管理費			
給与費			
給料	1,581,971,473		
役員報酬	85,143,344		
賞与	380,932,803		
賞与引当金繰入額	170,851,316		
退職給付費用	40,305,589,548		
法定福利費	121,609,402	42,646,097,886	
経費			
福利厚生費	9,780,634		
旅費交通費	95,680,672		
通信費	35,638,691		
消耗品費	73,094,213		
消耗器具備品費	4,007,437		
水道光熱費	20,820,895		
賃借料	22,649,095		

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金		額	
租税公課	10,236,014			
減価償却費	79,506,839			
その他	303,275,004	654,689,494		
一般管理費合計			43,300,787,380	
その他経常費用				
財務費用				
支払利息	18,873,444,317			
支払手数料	172,500,162			
債券発行費	7,680,120			
債券発行差金償却	300,000	19,053,924,599		
その他経常費用		2,107,955,943		
その他経常費用合計			21,161,880,542	
経常費用合計				755,258,765,709
経常利益				12,407,063,903
臨時利益				
固定資産売却益			334,425,497	
その他臨時利益			456,061,604	790,487,101
臨時損失				
固定資産売却損			73,053,864	
固定資産除却損			1,863,459,934	
固定資産減損損失			942,621,196	
損害補償損失引当金繰入額			89,116,749	
賠償金等負担額			915,647,395	
その他臨時損失			338,639,075	4,222,538,213
当期純利益				8,975,012,791
当期総利益				8,975,012,791

**キャッシュ・フロー計算書**  
(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	696,455,873,300
運営費交付金収入	4,501,706,595
補助金等収入	2,327,047,282
寄附金収入	138,333,040
その他の収入	2,426,278,910
人件費支出	354,122,978,055
材料の購入による支出	165,731,257,317
その他の業務支出	83,844,824,965
小計	102,150,178,790
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	3,658,116,261
研修による収入	352,200,969
運営費交付金収入	11,270,000
寄附金収入	500,000
その他の収入	22,159,523
人件費支出	5,378,981,802
その他の業務支出	1,549,930,887
小計	2,884,665,936
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	4,145,322,420
運営費交付金収入	4,916,566,000
寄附金収入	312,192,400
その他の収入	26,812,775
人件費支出	3,877,325,030
材料の購入による支出	928,267,029
その他の業務支出	3,282,732,798
小計	1,312,568,738
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
運営費交付金収入	41,178,977,405
寄附金収入	8,185,000
その他の収入	4,115,729,264
人件費支出	43,572,284,006
その他の業務支出	5,275,327,429
小計	3,544,719,766
利息の受取額	130,862,911
利息の支払額	18,987,473,279
業務活動によるキャッシュ・フロー	78,176,751,458
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の戻入による収入	293,200,000,000
定期預金の預入による支出	339,863,000,000
有価証券の取得による支出	4,990,043,400
有形固定資産の売却による収入	1,462,172,836
有形固定資産の取得による支出	33,382,837,264
無形固定資産の取得による支出	598,398,020
施設費による収入	17,424,861,955
施設費の精算による返還金の支出	7,801,930,959
貸出金による支出	4,256,800
その他の投資活動による収入	301,000
その他の投資活動による支出	828,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,553,959,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	
債券の発行による収入	2,992,019,880
長期借入れによる収入	14,300,000,000
長期借入金の返済による支出	47,132,564,520
リース債務償還による支出	8,694,800,444
P F I 債務償還による支出	45,570,172

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>38,580,915,256</u>
資金増加額	34,958,123,350
資金期首残高	<u>106,444,538,921</u>
資金期末残高	<u><u>71,486,415,571</u></u>

利益の処分に関する書類  
 (平成20年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
当期末処分利益			7,741,204,237
当期総利益		8,975,012,791	
前期繰越欠損金	1,233,808,554		
利益処分額			
独立行政法人通則法第44条第3項により 厚生労働大臣の承認を受けた額 施設設備整備積立金	7,741,204,237	7,741,204,237	7,741,204,237

**行政サービス実施コスト計算書**  
(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
業務費用		
(1) 損益計算書上の費用		
診療業務費	674,485,391,225	
教育研修業務費	7,367,174,114	
臨床研究業務費	8,943,532,448	
一般管理費	43,300,787,380	
その他経常費用	21,161,880,542	
臨時損失	4,222,538,213	759,481,303,922
(2) (控除) 自己収入等		
診療業務収益	702,895,544,645	
教育研修業務収益	4,045,717,706	
臨床研究業務収益	3,453,527,655	
その他経常収益	3,558,043,771	
臨時利益	790,487,101	714,743,320,878
業務費用合計		44,737,983,044
損益外減価償却相当額		
損益外減価償却相当額		2,190,802,832
損益外固定資産除却相当額		41,838,353
損益外減損損失相当額		
損益外減損損失相当額		39,398,415
機会費用		
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	126,245,126	
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	4,212,799,518	4,339,044,644
行政サービス実施コスト		51,349,067,288



## 注 記 事 項

### ・重要な会計方針

#### 1．運営費交付金収益の計上基準

成果進行基準を採用しております。

#### 2．減価償却の会計処理方法

##### (1)有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物	2	～	47年
構築物	2	～	68年
医療用器械備品	2	～	15年
その他器械備品	2	～	15年
車 両	2	～	6年
放射性同位元素	2	～	4年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第86）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

##### (2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### 3．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。ただし、独立行政法人化前に発生した役職員の退職給付のうち、運営費交付金により財源措置がなされる額については、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

#### 4．貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### 5．賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当該事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

- 6．損害補償損失引当金の計上基準  
医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。
- 7．有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的債券については、償却原価法によっております。
- 8．たな卸資産の評価基準及び評価方法
  - (1) 医薬品  
最終仕入原価法に基づく低価法
  - (2) 診療材料  
最終仕入原価法に基づく低価法
  - (3) 給食用材料  
最終仕入原価法に基づく低価法
  - (4) 貯蔵品  
金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法
- 9．債券発行差金の償却方法  
債券発行差金は、債券の償還期間にわたって定額法により償却しております。
- 10．行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法
  - (1) 国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法  
近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。
  - (2) 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率  
10年利付国債の平成19年3月末利回りを参考に1.650%で計算しております。
  - (3) 政府又は地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率  
10年利付国債の平成19年3月末利回りを参考に1.650%で計算しております。
- 11．リース取引の処理方法  
リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。  
リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

## 12. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

### <会計方針の変更>

#### (固定資産の減損に係る会計基準)

当事業年度より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。これにより、当期純利益が942百万円減少しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令(平成16年厚生労働省令第77号)により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額を資本剰余金に対する控除として計上しております。これにより資本剰余金が39百万円減少しております。

### . 貸借対照表

1. 運営費交付金から充当されるべき退職一時金に係る退職給付引当金の見積額  
225,663,843,375 円
2. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る整理資源負担金の見積額  
198,824,961,443 円
3. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る恩給負担金の見積額  
363,108,000 円

### . 損益計算書

1. 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

その他医業収益	19,542,946 円
その他診療業務収益	45,337,874 円
研修収益	34,037,000 円
研究収益	12,983,006 円
その他臨床研究業務収益	2,835,000 円
合計	<u>114,735,826 円</u>
2. 受取利息の内訳

受取利息	207,708,725 円
有価証券利息	42,688,193 円
合計	<u>250,396,918 円</u>

### 3. 固定資産売却益の内訳

医療用器械備品	9,519,341 円
車 両	4,906,213 円
土 地	319,999,943 円
合 計	<u>334,425,497 円</u>

### 4. 固定資産売却損の内訳

建 物	907,018 円
医療用器械備品	15,534,990 円
土 地	56,611,856 円
合 計	<u>73,053,864 円</u>

### 5. 固定資産減損損失

当事業年度においては、以下の資産又は資産グループについて減損損失を計上しました。ただし、厚生労働大臣の指定を受けた固定資産の減損については、「独立行政法人国立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令（平成16年厚生労働省令第77号）」第9条第3項に基づき、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額を資本剰余金に対する控除として計上しております。

#### (1) 減損損失の金額及び内訳

(単位：円)

用 途	場 所	減 損 損 失			
		土地	建物	その他	計
廃止決定済資産	北海道札幌市 (札幌南病院)	99,844,997	248,031,123	80,313,152	428,189,272
遊休資産(A) (旧看護学校等)	長野県長野市 外12箇所	-	513,122,580	1,309,344	514,431,924
小 計 (固定資産減損損失)		99,844,997	761,153,703	81,622,496	942,621,196
遊休資産(B) (学生宿舎)	神奈川県横浜市	-	39,398,415	-	39,398,415
小 計 (資本剰余金から控除)		-	39,398,415	-	39,398,415
合 計		99,844,997	800,552,118	81,622,496	982,019,611

#### (2) 減損損失の認識に至った経緯

上記、札幌南病院は、平成21年度に西札幌病院と西札幌病院の地において統合するため、同院の資産については処分することが意思決定されており、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため、減損損失を認識しました。また、その他の遊休資産については、いずれも旧看護学校や学生宿舎であり、将来の用途が定まっておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため、減損損失を認識しました。

(3) 資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

・キャッシュ・フロー計算書

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	114,149,415,571 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>42,663,000,000 円</u>
資金期末残高	<u>71,486,415,571 円</u>

2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	6,104,118,709 円
P F I による資産の取得	944,966,500 円

・退職給付引当金

1. 退職給付債務に関する事項

区 分	平成19年3月31日現在
退職給付債務 (A)	59,306,674,973 円
未認識過去勤務債務(注)(B)	2,265,783,353 円
未認識数理計算上の差異 (C)	1,725,043,487 円
退職給付引当金 (D) = (A) + (B) + (C)	58,765,935,107 円

(注) 平成18年8月1日から国家公務員退職手当法の一部を改正する法律(平成17年法律第115号)の適用を受けたため、過去勤務債務が発生しております。

2. 退職給付費用に関する事項

区 分	平成19年3月31日現在
勤務費用	19,063,320,583 円
利息費用	2,826,038,671 円
過去勤務債務の費用処理額	161,841,668 円
数理計算上の差異の費用処理額	206,260,698 円
運営費交付金で財源措置された費用	39,732,834,685 円
退職給付費用	61,577,774,909 円

(注) 上記退職給付費用以外に共済組合負担金、長期公経済負担金等の退職給付費用として、87,244,176,916円を計上しております。

3. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区 分	平成19年3月31日現在
割引率	1.0%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	発生事業年度から10年間
数理計算上の差異の処理年数	発生の翌事業年度から10年間

. オペレーティング・リース取引

1. 貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料 54,256,920 円  
 2. 貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料 110,640,308 円

. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

. 重要な後発事象

該当事項はありません。

# 財務諸表 ( 附属明細書 )





1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（第86 特定の償却資産の減価に係る会計処理 による損益外減価償却相当額を含む。）及び減損損失の明細

(単位:円)

資産の種類	期 高 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	期 末 残 高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末 残 高	摘 要
					当 期	累 計	当 期	累 計		
有形固定資産(償却資産(償却費損益外)資産(内)車両)	379,836,810,175	5,171,377,770	2,218,100,918	382,790,087,027	82,766,740,194	761,153,703	23,437,445	299,262,193,130		
建物	18,425,640,985	339,073,731	94,225,244	18,670,489,472	4,836,495,663	1,183,512,451	23,437,445	13,810,556,364		
構築物	69,709,426,941	16,468,569,032	520,651,875	85,657,344,098	43,404,013,493	13,157,379,590	48,681,062	42,204,649,543		
医療用器械備品	32,427,579,013	5,212,322,568	858,086,318	36,781,815,263	17,194,971,557	6,245,147,261	8,144,177	19,578,639,549		
その他器械備品	335,201,180	85,094,886	0	409,676,652	248,623,789	70,966,439	207,828	160,845,035		
放射線同位元素	500,789,115,414	27,276,437,987	3,701,683,769	524,363,869,632	148,479,768,263	43,767,362,533	841,624,215	375,042,477,154		
建物	40,062,768,992	6,215,359,191	408,809,586	45,869,318,697	6,731,509,668	2,135,723,789	39,398,415	39,398,415		
構築物	721,419,048	426,068,216	3,755,995	1,147,731,269	139,199,133	55,079,043	0	1,004,532,136		
費損益外)	40,784,188,040	6,641,427,407	412,565,581	47,013,049,866	6,870,708,801	2,190,802,832	39,398,415	40,102,942,650		
土地	480,018,746,041	2,636,484,499	3,327,082,865	479,328,147,675	0	0	99,844,997	479,228,302,678		
建設仮勘定	1,175,857,078	3,042,504,733	2,684,212,991	1,534,148,820	0	0	0	1,534,148,820		
その他有形固定資産	31,440,000	2,740,000	0	34,180,000	0	0	0	34,180,000		
建物	481,226,043,119	5,681,729,232	6,011,295,856	489,896,478,495	0	0	99,844,997	480,796,631,498		
構築物	419,899,579,167	11,386,736,961	2,626,910,504	428,659,405,624	89,498,249,862	25,239,069,384	800,552,118	338,360,603,644		
構築物	19,147,060,033	765,141,947	97,981,239	19,814,220,741	4,975,694,796	1,238,591,494	23,437,445	14,815,088,500		
医療用器械備品	69,709,426,941	16,468,569,032	520,651,875	85,657,344,098	43,404,013,493	13,157,379,590	48,681,062	42,204,649,543		
その他器械備品	32,427,579,013	5,212,322,568	858,086,318	36,781,815,263	17,194,971,557	6,245,147,261	8,144,177	19,578,639,549		
車両	335,201,180	85,094,886	10,619,414	409,676,652	248,623,789	70,966,439	207,828	160,845,035		
放射線同位元素	54,457,120	0	0	54,457,120	28,923,587	7,011,197	0	25,533,533		
土地	480,018,746,041	2,636,484,499	3,327,082,865	479,328,147,675	0	0	99,844,997	479,228,302,678		
建設仮勘定	1,175,857,078	3,042,504,733	2,684,212,991	1,534,148,820	0	0	0	1,534,148,820		
その他有形固定資産	31,440,000	2,740,000	0	34,180,000	0	0	0	34,180,000		
特許権	1,022,799,346,573	39,599,594,626	10,125,545,206	1,052,273,395,993	155,350,477,064	45,958,165,365	980,867,627	895,942,051,302		
借地権	6,450,000	0	0	6,450,000	0	0	0	6,450,000		
ソフトウェア	18,618,012,292	2,708,911,890	348,678,697	20,978,245,485	9,907,990,867	3,977,715,270	0	11,070,254,618		
電話加入権	207,330,180	468,300	72,000	207,728,480	0	0	1,151,984	206,574,496		
その他無形固定資産	1,611,223	0	0	1,611,223	1,253,177	537,791	0	358,048		
長期定期預金	18,833,403,698	2,709,380,190	348,750,697	21,194,033,191	9,909,244,044	3,978,253,061	1,151,984	11,283,637,163		
投資有価証券	0	4,003,098,333	0	4,003,098,333	0	0	0	4,003,098,333		
長期貸付金	0	4,256,800	0	4,256,800	0	0	0	4,256,800		
破産更生債権等	2,966,194,034	971,495,918	1,157,538,113	2,780,151,839	0	0	0	2,780,151,839		
貸倒引当金	2,966,194,034	688,172,037	874,214,232	2,780,151,839	0	0	0	2,780,151,839		
長期前払費用	41,244,957	40,298	8,734,452	32,550,803	0	0	0	32,550,803		
債券発行差金	900,000	300,000	300,000	900,000	0	0	0	900,000		
災害備蓄在庫	170,892,812	18,952,828	26,080,902	163,764,738	0	0	0	163,764,738		
その他投資資産	4,683,500	25,208,900	720,500	29,151,900	0	0	0	29,151,900		
計	217,701,269	8,335,181,040	319,159,735	8,233,722,574	0	0	0	8,233,722,574		

2. たな卸資産の明細

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	払出・振替	その他	その他		
医薬品	3,180,015,302	93,717,666,846	93,698,344,603	1,097,097	3,198,240,448		
診療材料	2,551,728,761	59,331,795,440	59,601,036,064	2,198,517	2,280,289,620		
給食用材料	124,905,925	10,412,404,182	10,417,215,626	0	120,094,481		
貯蔵品	746,182,606	18,003,662,080	18,162,091,101	0	587,753,585		
計	6,602,832,594	181,465,528,548	181,878,687,394	3,295,614	6,186,378,134		

(注) 当期減少額のその他は、低価格による評価損によるものです。

3. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

満期目的	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
		499,230,000	500,000,000	499,807,500	-	
		499,675,000	500,000,000	499,940,909	-	
	貸借対照表計上額合計			999,748,409		

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

満期目的	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
		2,023,581,400	2,042,000,000	2,027,706,288	-	
		493,630,000	500,000,000	495,268,000	-	
		1,473,927,000	1,500,000,000	1,480,124,045	-	
	貸借対照表計上額合計			4,003,098,333		

4. 長期貸付金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
奨学金貸与	0	4,256,800	0	0	4,256,800	
計	0	4,256,800	0	0	4,256,800	

5. 長期借入金金の明細

区分	分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
財政融資資金		719,347,691,780	14,300,000,000	47,132,564,520	686,515,127,260	2.58	平成19年5月25日 ～平成43年9月20日	
計		719,347,691,780	14,300,000,000	47,132,564,520	686,515,127,260			

6. 独立行政法人国立病院機構債券の明細

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
第1回 独立行政法人国立病院機構債券 / 3年	3,000,000,000	0	0	3,000,000,000	0.53	平成21年3月19日	
第2回 独立行政法人国立病院機構債券 / 3年	0	3,000,000,000	0	3,000,000,000	1.13	平成21年12月18日	
計	3,000,000,000	3,000,000,000	0	6,000,000,000			

(単位:円)

7. 引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額		当期減少額	期末残高	摘要
		目的使用	その他			
賞与引当金	23,650,240,373	23,804,263,858	23,650,240,373	0	23,804,263,858	
損害補償損失引当金	218,738,432	89,116,749	208,440,103	0	99,415,078	
計	23,868,978,805	23,893,380,607	23,858,680,476	0	23,903,678,936	

(単位:円)

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

区分	貸付金等の残高		貸倒引当金の残高		摘要
	期首残高	期末残高	期首残高	期末残高	
医業未収金	112,225,720,417	115,075,702,221	1,141,451,373	1,196,617,761	
一般債権	112,225,720,417	115,075,702,221	1,141,451,373	55,166,388	
破産更生債権等	-	-	-	55,166,388	注1
未収金	520,213,082	667,264,134	0	0	
一般債権	520,213,082	667,264,134	0	0	注1
破産更生債権等	-	-	-	-	
破産更生債権等	2,966,194,034	2,780,151,839	2,966,194,034	186,042,195	
一般債権	-	-	-	2,780,151,839	
破産更生債権等	2,966,194,034	2,780,151,839	2,966,194,034	2,780,151,839	注2
計	115,712,127,533	118,523,118,194	4,107,645,407	3,976,769,600	

(単位:円)

(注) 1. 一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。  
 2. 破産更生債権等については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

9. 退職給付引当金の明細

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額		38,288,077,103	24,317,048,307	3,298,450,437	59,306,674,973	
退職一時金に係る債務		38,288,077,103	24,317,048,307	3,298,450,437	59,306,674,973	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異		1,931,368,217	2,427,689,053	44,419,030	540,739,866	
年金資産		-	-	-	-	
退職給付引当金		40,219,445,320	21,889,359,254	3,342,869,467	58,765,935,107	

(単位：円)

10. 資本金及び資本剰余金の明細

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金		143,758,276,891	0	0	143,758,276,891	
資本剰余金		143,758,276,891	0	0	143,758,276,891	
施設費		5,358,082,312	6,291,350,427	2,361,841	11,647,070,898	注1
運営費交付金		0	0	0	0	
補助金等		13,313,455,914	0	0	13,313,455,914	
寄附金等		0	0	0	0	
その他		95,184,527,891	0	95,705,853	95,088,822,038	注1
計		113,856,066,117	6,291,350,427	98,067,694	120,049,348,850	
損益外減価償却累計額		4,736,135,310	2,190,802,832	56,229,341	6,870,708,801	注1
損益外減損損失累計額		0	39,398,415	0	39,398,415	注2
差引計		109,119,930,807	4,061,149,180	41,838,353	113,139,241,634	

(単位：円)

(注) 1. 当期減少額は、「第86特定の償却資産」に該当する資産の減少によるものです。  
2. 当期増加額は、「第86特定の償却資産」に該当する資産の減損損失によるものです。

11. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

交付年度	期首残高	当期振替額			期末残高
		交付金当期交付額	運営費交付金収益	資産戻運賃費交付金	
平成18年度	0	50,608,520,000	49,614,051,935	450,038,042	50,064,089,977
計	0	50,608,520,000	49,614,051,935	450,038,042	50,064,089,977

(単位：円)

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成18年度交付分

区	分	金額	内容	容
	運営費交付金収益	49,614,051,935	<p>1. 成果進行基準を採用した業務：診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、臨床研究業務、その他</p> <p>2. 当該業務に関する損益等</p> <p>(1) 損益計算書に計上した費用の額：49,614,051,935円</p> <p>ア. 診療業務 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>結核医療経費 1,823,532,342円</li> <li>小児救急医療経費 519,358,760円</li> <li>総合周産期母子医療経費 165,501,000円</li> <li>三次救急医療経費 255,000,000円</li> <li>精神科救急医療経費 109,801,410円</li> <li>精神医療経費 539,847,083円</li> <li>臨床研修経費 826,400,000円</li> <li>災害医療経費 263,409,782円</li> </ul> <p>イ. 教育研修業務 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際医療協力経費 11,270,000円</li> </ul> <p>ウ. 臨床研究業務 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>臨床研究センター運営経費 825,626,663円</li> <li>臨床研究部運営経費 1,649,061,226円</li> <li>研究費 1,991,250,800円</li> </ul> <p>エ. その他 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>退職手当(国勤務期間分) 40,633,992,869円</li> <li>整理資源 20,950,029,685円</li> <li>恩給負担金 18,713,339,000円</li> <li>医療廃棄物等処理費用 69,466,000円</li> <li>医療費 901,158,184円</li> </ul>	<p>4,502,850,377円</p> <p>1,823,532,342円</p> <p>519,358,760円</p> <p>165,501,000円</p> <p>255,000,000円</p> <p>109,801,410円</p> <p>539,847,083円</p> <p>826,400,000円</p> <p>263,409,782円</p> <p>11,270,000円</p> <p>4,465,938,689円</p> <p>825,626,663円</p> <p>1,649,061,226円</p> <p>1,991,250,800円</p> <p>40,633,992,869円</p> <p>20,950,029,685円</p> <p>18,713,339,000円</p> <p>69,466,000円</p> <p>901,158,184円</p> <p>0円</p> <p>0円</p> <p>450,038,042円</p> <p>0円</p>
成果進行基準による振替額	資産見返運営費交付金	450,038,042	<p>ア. 診療業務</p> <p>イ. 教育研修業務</p> <p>ウ. 臨床研究業務</p> <p>エ. その他</p> <p>(2) 固定資産の取得額：450,038,042円</p>	<p>0円</p> <p>0円</p> <p>450,038,042円</p> <p>0円</p>
	資本剰余金	0		
	計	50,064,089,977	<p>3. 運営費交付金収益化額の積算根拠</p> <p>年度計画の予定どおりに遂行した業務について、各業務に充てられる運営費交付金の計画額を収益化</p>	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0		
	資産見返運営費交付金	0		
	資本剰余金	0		
	計	0		
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0		
	資産見返運営費交付金	0		
	資本剰余金	0		
	計	0		
会計基準第80第3項による振替額		0		
	合計	50,064,089,977		

(3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位：円)

交付年度	運営費交付金債務残高			残高の発生理由及び収益化等の計画
	区分	業務等区分	金額	
平成18年度	成果進行基準を採用した業務に係る分	診療業務	0	その他の業務のうち、医療廃棄物等処理業務について、計画に対し、工期延長等の業務の遅延が発生したため、運営費交付金債務として翌事業年度に繰越したもの。 医療廃棄物等処理業務は、翌事業年度において計画どおりの成果を達成できる見込みであり、翌事業年度において収益化する予定である。
		教育研修業務	0	
		臨床研究業務	0	
		その他	544,430,023	
	小計	544,430,023		
	期間進行基準を採用した業務に係る分	-	0	- (期間進行基準を採用した業務は無い)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	-	0	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
	計		544,430,023	

12. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

(単位：円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳		摘要
		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金 その他	
心神喪失者等医療観察法指定入院 医療機関施設整備費負担金	2,542,228,033	41,154,900	2,378,460,055	122,613,078
独立行政法人国立病院機構施設 整備補助金	6,516,844,303	734,509,804	3,855,962,531	1,926,371,968
計	9,059,072,336	775,664,704	6,234,422,586	2,048,985,046

(2) 補助金等の明細

(単位：円)

区分	当期交付額	左の会計処理の内訳			収益計上	摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金		
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関設備整備費負担金	170,128,526	0	27,310,184	0	142,818,342	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	1,474,678,580	0	48,175,750	0	1,426,502,830	
疾病予防対策事業費等補助金(がん診療連携拠点病院機能強化事業)	147,833,000	0	47,930,715	0	99,902,285	
疾病予防対策事業費等補助金(がん診療連携拠点病院遠隔画像診断支援事業)	26,084,000	0	26,084,000	0	0	
障害程度区分認定等事業費補助金(社会福祉法人等による生計困難者に対する利用者負担軽減等事業費)	1,440,000	0	0	0	1,440,000	
計	1,820,164,106	0	149,500,649	0	1,670,663,457	

13. 役員及び職員の給与の明細

(単位：円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(5,400,000)	(4)	(0)	(0)
	111,888,454	6	3,047,625	1
職員	(15,500,890,023)	(6,942)	(0)	(0)
	305,845,968,315	47,711	24,245,432,497	4,783
合計	(15,506,290,023)	(6,946)	(0)	(0)
	305,957,856,769	47,717	24,248,480,122	4,784

(注) 1. 役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。  
 2. 職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構院長給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤医師及び歯科医師給与規程及び独立行政法人国立病院機構本部職員給与規程によっております。

3. 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。

4. 非常勤の役員及び職員は、外数として( )で記載しております。

5. 中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

14. 開示すべきセグメント情報

(単位: 円)

	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
事業収益						
医療収益	700,017,501,663	-	-	700,017,501,663	-	700,017,501,663
看護師等養成所収益	-	3,661,727,454	-	3,661,727,454	-	3,661,727,454
研修収益	-	354,096,153	-	354,096,153	-	354,096,153
研究収益	-	-	3,393,049,737	3,393,049,737	-	3,393,049,737
運営費交付金収益	4,502,850,377	11,270,000	4,637,450,993	9,151,571,370	40,633,992,869	49,785,564,239
補助金等収益	1,724,022,597	-	8,102,518	1,732,125,115	0	1,732,125,115
寄附金収益	225,759,597	7,802,761	148,055,853	381,618,211	8,185,000	389,803,211
資産売却物品受贈額戻入	19,061,854	47,469	0	19,109,323	0	19,109,323
施設収益	1,942,918,583	107,319,748	4,611,827	2,054,850,158	0	2,054,850,158
財務収益	0	0	0	0	0	0
その他	2,652,283,385	22,091,338	33,769,065	2,708,143,788	250,396,918	2,958,540,706
事業収益計	711,084,398,056	4,164,354,923	8,225,039,993	723,473,792,972	44,192,036,640	767,665,829,612
事業費用						
業務費	674,485,391,225	7,367,174,114	8,943,532,448	690,796,097,787	-	690,796,097,787
一般管理費	-	-	-	-	43,300,787,380	43,300,787,380
財務費用	18,873,444,317	0	0	18,873,444,317	180,480,282	19,053,924,599
その他	-	-	-	-	2,107,955,943	2,107,955,943
事業費用計	693,358,835,542	7,367,174,114	8,943,532,448	709,669,542,104	45,589,223,605	755,258,765,709
事業損益(損失)	17,725,562,514	3,202,819,191	718,492,455	13,804,250,868	1,397,186,965	12,407,063,903
総資産	970,137,071,187	39,763,129,584	5,333,150,899	1,015,233,351,670	136,635,510,598	1,151,868,862,268
(主要資産内訳)						
流動資産						
現金及び預金	0	0	0	0	114,149,415,571	114,149,415,571
医薬未収金	115,075,702,221	0	0	115,075,702,221	0	115,075,702,221
固定資産						
有形固定資産	838,640,786,581	39,710,262,479	5,177,772,103	883,528,821,163	12,413,230,139	895,942,051,302

(注) 1. セグメントの区分については、独立行政法人国立病院機構法に定められている業務内容に基づき、「診療事業」、「教育研修事業」及び「臨床研究事業」に区分しております。

2. 事業の内容

「診療事業」：安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業  
「教育研修事業」：質の高い医療従事者(医師、看護師等)を養成・育成するための事業  
「臨床研究事業」：医療の質の向上に貢献するための研究、治験等の事業

3. 事業費用のうち法人共通は、管理部門に係る費用(43,300,787,380円)です。  
4. 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかつた資産であり、その主なものは、現金及び預金(114,149,415,571円)、管理部門が管理する土地(10,848,228,869円)、管理部門に係る建物(1,453,842,626円)です。

5. 損益外減価償却相当額及び損益外減損損失相当額の各セグメントの金額は、以下のとおりです。

	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
損益外減価償却相当額	281,643,237	1,541,070,288	291,732,054	2,114,445,579	76,357,253	2,190,802,832
損益外減損損失相当額	0	39,398,415	0	39,398,415	0	39,398,415

15. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。



# 決算報告書



**決算報告書**  
(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	50,608,520,000	50,608,520,000	0	
施設整備費補助金	17,645,776,000	14,882,548,012	2,763,227,988	工事の進捗の遅れにより厚生労働省において明許繰越を行ったこと等による。
長期借入金等	25,300,000,000	14,300,000,000	11,000,000,000	財政投融资事業について、入札不調に伴う工事進捗の遅れから、財政融資資金の繰越を行ったこと。また、建築コストの削減及び内部資金の活用等による借入金の圧縮による。
業務収入	719,151,987,000	713,836,290,174	5,315,696,826	診療報酬改定による影響及び入院患者数の減少等による。
その他収入	9,299,731,000	7,280,131,540	2,019,599,460	心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金について工事着工の遅れにより厚生労働省において明許繰越を行ったこと等による。
計	822,006,014,000	800,907,489,726	21,098,524,274	
支出				
業務経費	687,278,880,000	667,563,909,318	19,714,970,682	
診療業務経費	600,713,188,000	603,699,060,337	2,985,872,337	医薬品費等の材料費が計画より増加したことによる。
教育研修業務経費	7,350,883,000	6,928,912,689	421,970,311	人件費が計画より減少したこと及び経費を計画より削減したことによる。
臨床研究業務経費	10,334,943,000	8,088,324,857	2,246,618,143	経費を計画より削減したことによる。
その他の経費	68,879,866,000	48,847,611,435	20,032,254,565	退職一時金が計画より少なかったこと等による。
施設整備費	65,409,758,000	33,981,235,284	31,428,522,716	建築コストの削減及び工事の進捗の遅れにより、整備費の年度内の支払額が計画より減少したことによる。
借入金償還	47,132,565,000	47,132,564,520	480	
支払利息	17,537,246,000	18,987,473,279	1,450,227,279	利息の支払いが計画より増加したことによる。
その他支出	8,535,689,000	68,200,430,675	59,664,741,675	資金の長期運用を開始したこと等による。
計	825,894,138,000	835,865,613,076	9,971,475,076	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」

看護研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」

臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」

その他経常収益のうち、「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。



# 監事の意見



# 監査報告書

独立行政法人国立病院機構  
理事長 矢崎 義雄 殿

私たち監事は、独立行政法人通則法第19条第4項及び第38条第2項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの第3期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、独立行政法人国立病院機構監事監査規程に従い、理事、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、役員会その他重要な会議に出席するほか、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告書の監査結果

- 一 事業報告書は、法令等に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実は認められません。

なお、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。

### (2) 財務諸表及び決算報告書の監査結果

- 一 会計監査人 新日本監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- 二 財務諸表（利益の処分に関する書類を除く。）は、法人の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- 三 利益の処分に関する書類は、法令に適合しているものと認めます。
- 四 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成19年6月20日

独立行政法人国立病院機構

監事 小野 高史 

監事 石尾 肇 





# 会計監査人の意見



# 独立監査人の監査報告書

平成19年6月20日

独立行政法人 国立病院機構

理事長 矢崎 義雄 殿

## 新日本監査法人

指定社員

業務執行社員


指定社員

業務執行社員

指定社員

業務執行社員

公認会計士 水鳥 利夫 

公認会計士 清水 至 

公認会計士 樋澤 克彦 

当監査法人は、独立行政法人通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの第3期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、利益の処分に関する書類(案)及び附属明細書並びに事業報告書(会計に関する部分に限る。)及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。この財務諸表、事業報告書及び決算報告書(以下「財務諸表等」という。)の作成責任は、独立行政法人の長にあり、当監査法人の責任は、独立の立場から、財務諸表等について意見を表明することにある。

当監査法人は、独立行政法人に対する会計監査人の監査の基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。これらの監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画し、試査を基礎として行われ、独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法並びに独立行政法人の長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。この合理的な基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表等の重要な虚偽の表示の要因とならない独立行政法人内部者による不正及び誤謬又は違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査の結果、当監査法人の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表(利益の処分に関する書類(案)を除く。)が、独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 利益の処分に関する書類(案)は、法令に適合しているものと認める。
- (3) 事業報告書(会計に関する部分に限る。)は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。
- (4) 決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上



